| YAMAHA | フロントバスケット<br>組付・取扱説明書 | 適 応 機 種<br>パッソル<br>（地域限定販売車を除く） |
|---|---|---|

はじめに

工数：0.2h

◘お 客 様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。
本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。
本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

◘販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

**⚠警 告** **取り扱いを誤った場合、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。**

**⚠注 意** **取り扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。**

**要　　点** 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

## 構　成　部　品

| No. | 品　　名 | 部品番号 | 数量 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | ワイヤーバスケット | | 1 | |
| ② | ステー | | 1 | |
| ③ | クランプ | 90450-35M11 | 2 | |
| ④ | フランジスモールヘッドボルト | 95024-06020 | 2 | フロントカバー取付用　M6×20 |
| ⑤ | プレーンワッシャー | 90201-065F3 | 2 | フロントカバー取付用 |
| ⑥ | バインディングヘッドスクリュー | 98980-06014 | 4 | バスケット取付用　M6×14 |
| ⑦ | フランジUナット | 95604-06200 | 4 | バスケット取付用　M6 |
| ⑧ | プロテクションシール | 4TP-21575-00 | 2 | アウターチューブに貼り付け |

※部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

## 取　り　扱　い　上　の　ご　注　意

**⚠警 告**

- **フロントバスケットの積載制限は3kgです。積載制限をこえて荷物を積まないでください。荷物の積みすぎは走行時の安定を失い、思わぬ事故の原因となります。**
- **荷物を積むと、積まないときに比べて操縦安定性が変わります。積みすぎるとハンドルが振られたりして危険です。積みすぎないように注意してください。**
- **フロントバスケットから荷物が出ないように注意してください。ハンドル操作の妨げになったり、ヘッドライトや方向指示灯の配光に支障をきたす場合があります。また、ヘッドライトの熱により荷物や車両に変色などの不具合をきたすことがあります。**

**⚠注 意**

- **貴重品や壊れ易いものは入れないでください。**
- **悪路、道路の段差などでの荷物の飛び出しや荷崩れを防ぐため、ゴムネットなどでしっかりと固定してください。**
- **お手入れは、中性洗剤をご使用ください。ガソリン、シンナー、脱脂洗浄剤などの有機溶剤などのご使用はお避けください。**
- **取付状態を定期的に確認してください。ゆるみなどがある場合は、指定のトルクで締め付けてください。**

## 取　付　方　法

1. フロントフォークのアウターチューブ（左右）上端部より約80mmのところにプロテクションシール⑧を貼り付けます。

**要　点**

しわにならないように貼り付けてください。

2. ステー②、フロントカバーⒶ、カラーⒷをフランジスモールヘッドボルト④、プレーンワッシャー⑤で取り付けます。
3. クランプ③をプロテクションシールを貼ったステー部に巻付け、軽く締め付けます。

**⚠注 意**

**フロントフォークが作動するとフロントフェンダーとクランプ③のスクリュー部が干渉してフロントフェンダーを損傷する恐れがあります。クランプのスクリュー部は必ず外側にして締め付けてください。（図1参照）**

4. 軽く締め付けたクランプの先端5mmくらいを30～45°の角度で内側へ曲げます。
5. クランプを確実に締め付け再びクランプの先端10～20mm付近を内側に曲げてバンドに密着させます。（図2参照）
6. ワイヤーバスケット①をバインディングスクリュー⑥とフランジUナット⑦で取り付けます。

図1

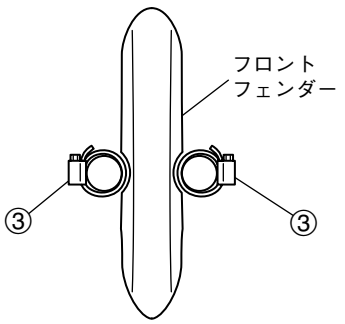
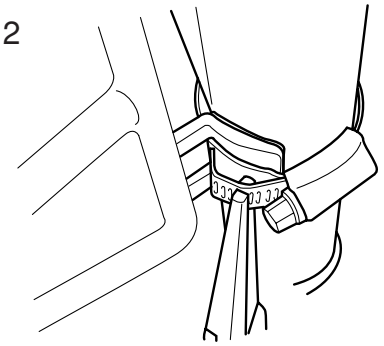
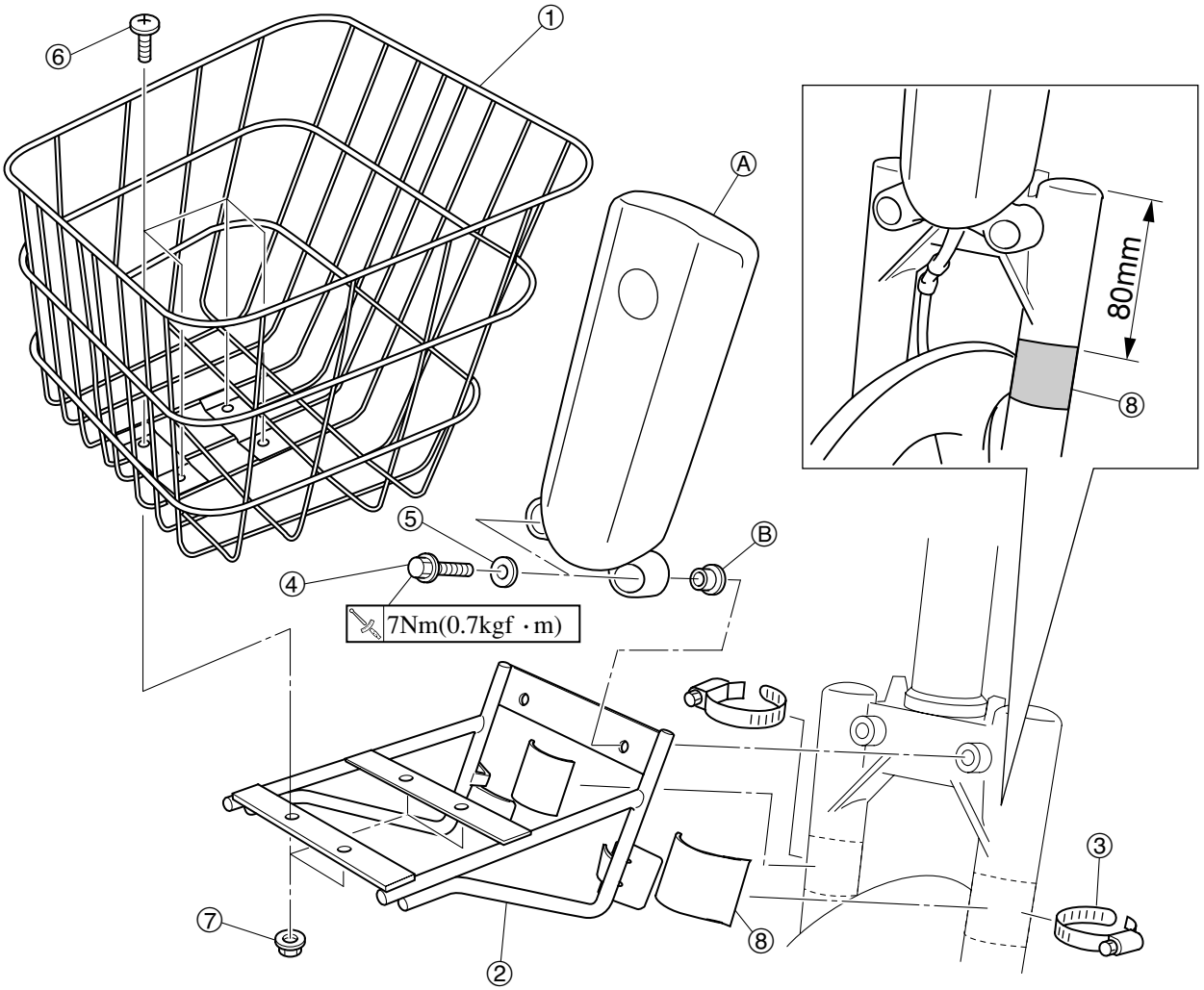



図2







YAMAHA
ヤマハ発動機株式会社
〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500

〒432-8058　静岡県浜松市新橋町 1103
株式会社 ワイズギア
TEL 053-443-2180　FAX 053-443-2187